Canon

LX-P5500
LX-D5500

カラーラベルプリンター

スタートガイド

この製品のご使用前に、本書に書かれた安全性に関する注意文をお読みください。
今後いつでも参照できるように大切に保管してください。

取扱説明書について

本製品の取扱説明書は次のような構成になっています。

スタートガイド（本書）

■ ご使用の前に必ずお読みください。
本製品を安全にお使いいただくための注意事項や、本製品を使用するまでに必要な準備（プリンタードライバーのインストール方法など）についての説明が記載されています。

ユーザーズガイド
（付属の CD-ROM に収められています。）

■ PDF 形式のユーザーズガイドです。
本製品の具体的な操作方法や日常のお手入れ、トラブルへの対処方法についての説明が記載されています。

※ユーザーズガイドをご覧になるには Adobe Reader が必要です。お使いのコンピューターに Adobe Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードして、インストールを行ってください。

プリンターソフトウェア CD-ROM について

本製品に付属の CD-ROM には、プリンタードライバーとユーザーズガイドが収められています。
プリンタードライバーのインストール方法については、本書をお読みください。

目次

はじめに

本書の読みかた

マークについて

本書では、次のようなマークを使用しています。

警告 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意 取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルや故障、物的損害を防ぐために、必ずお読みください。

メモ 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止することを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

掲載画面について

本書では、プリンタードライバーの設定画面は LX-D5500（染料モデル）/ Windows 7 の画面を使用しています。
本プリンタードライバーの画面の表示内容や操作のしかたは、特に記載がない限り LX-P5500（顔料モデル）/ Windows 8 / Windows Vista / Windows XP でも同様です。

商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Reader は、AdobeSystems Incorporated の商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の商標です。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

- Microsoft Windows 8 日本語版を Windows 8 と表記しています。
- Microsoft Windows 7 日本語版を Windows 7 と表記しています。
- Microsoft Windows Vista 日本語版を Windows Vista と表記しています。
- Microsoft Windows XP 日本語版を Windows XP と表記しています。
- Microsoft Windows を Windows と表記しています。

お客様へのお願い

- 本書の一部または全部を無断で転載する事は、禁止されています。
- 本製品および付属ソフトウェアの仕様や本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更される場合があります。
- 本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどでお気づきの点がございましたら、お客様相談センターまでご連絡ください。
- 本製品および付属ソフトウェアを運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

カラープリンター使用に関する注意事項

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律
刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条等

電波障害規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

本装置は、事務所等で使用される装置ですが、電波障害規制（VCCI）では、家庭環境でも使用でき得る規制値を満たしています。

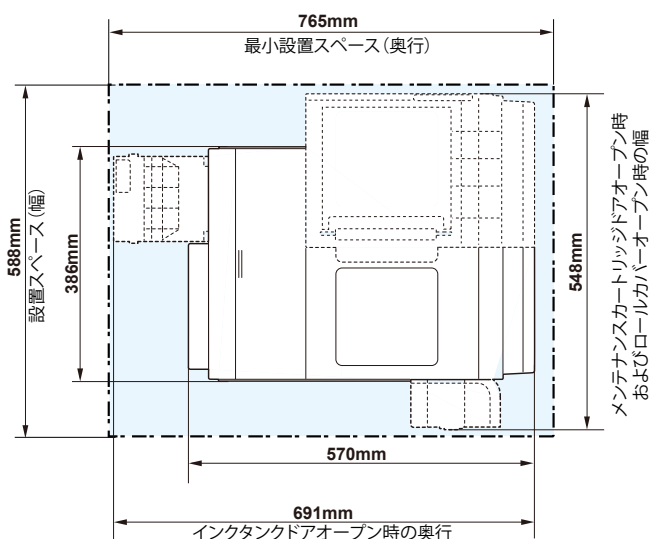
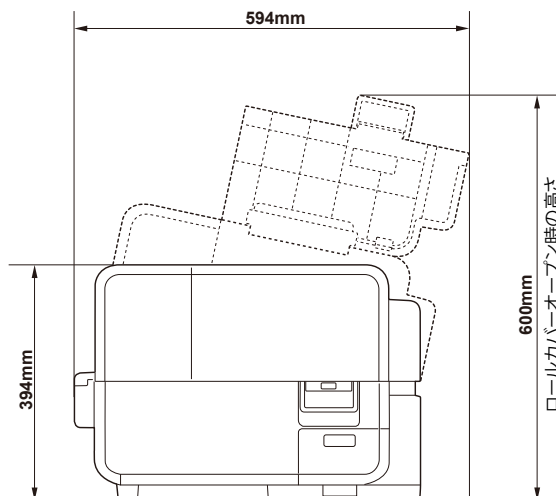
国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピューターをはじめとしてオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、参加各国の間で統一されています。

⚠安全にお使いいただくために

本製品をお使いになる前に、「安全にお使いいただくために」をよくお読みいただき正しくご使用ください。
ここに書かれている警告や注意、重要事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容ですので、必ずお守りください。
また、ユーザーズガイドに記載されていること以外は行わないでください。

■ 保管・設置場所について

設置スペースは十分におとりください。

警告

- 本製品またはテーブルタップ近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などが入った容器、または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電・故障の原因となることがあります。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が機械内部の電気部品などに接触すると火災や感電の原因になります。

注意

- 次のような場所でのご使用は避けてください。
  - 潮風が当たる場所や湿気の多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。また、部屋を急激に暖めた場合や、暖かい部屋へ本製品を移動した場合、内部に水滴（結露）が生じることがあります。この場合は、一時間以上放置して周囲の温度や湿度に慣らしてから使用してください。
  - ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。また、本製品の上に重いものをのせないでください。置いたものが倒れたり、落ちてけがの原因となることがあります。
  - ホコリの多い場所や潮風が当たる場所など塩分の多い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。また、水道の蛇口付近や水気のある場所に置かないでください。感電の原因となることがあります。
  - 直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
  - 指定された温度・湿度で使用してください。暑すぎたり寒すぎたりすると本製品が正常に動作しないことがあります。
    設置環境：温度 15 ℃～ 30 ℃、湿度 10% ～ 80%（ただし結露なきこと）
  - 強い磁気を発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤作動や故障の原因となることがあります。
  - 本製品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。また、いつでも電源プラグを抜けるように、コンセントの周りにはものを置かないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。

■ 電源について

警告

- 付属の電源コード以外は使用しないでください。火災・感電・故障の原因になります。また、延長コードは加熱・発火の危険があるので使わないでください。
- タコ足配線はしないでください。火災・加熱の原因となります。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると火災・感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。重いものをのせたり、加熱させたり、引っ張ったりすると電源コードが破

損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだ（芯線の露出、断線など）場合は、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源コードを束ねたり、結んだりしないでください。火災や感電の原因になります。
- 近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては火災・感電・故障の原因となります。
- 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。（トラッキング現象といいます。）
- アース線を接続してください。また、アース線を接続するときは、以下の点にご注意ください。

アース線を接続してよいもの

- ・コンセントのアース端子
- ・接地工事（D 種）が行われているアース端子

アース線を接続してはいけないもの

- ・水道管は配管の途中でプラスティックになっている場合があり、その場合にはアースの役目を果たしません。ただし、水道局がアース対象物として許可した水道管にはアース線を接続できます。
- ・ガス管はガス爆発や火災の原因になりますので接続しないでください。
- ・電話線のアースや避雷針は落雷のときに大きな電流が流れ、火災や感電の原因となります。

⚠ 注意

- 電源プラグを抜くときは、必ず本機を電源オフ状態にしてから、電源プラグを抜いてください。
- 月に一度は、電源プラグ・コードに、異常な症状（発熱、サビ、曲がり、き裂、擦り傷など）がないか点検をしてください。
- 電源プラグ・コードに異常な症状が見つかったら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。（そのまま使用すると火災や感電の原因となります。）
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷ついて火災・感電の原因となります。
- 長期間本製品をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- いつでも電源プラグを抜けるように、電源プラグの周りにはものを置かないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。
- 指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、接続するコンセントの電源容量に十分余裕があることを確認してください。火災・感電・故障の原因となります。

LX-D5500（染料モデル）
電源電圧：AC100-240V
電源周波数：50/60Hz
消費電力：233 W（最大）
オートカッター装着時：268 W（最大）

スリープ状態時：8 W 以下

LX-P5500（顔料モデル）
電源電圧：AC100-240V
電源周波数：50/60Hz
消費電力：250 W（最大）
オートカッター装着時：265 W
スリープ状態時：9 W 以下

重要

・電源を切るときは、本製品が停止した状態で、電源キーを長押しして電源をオフにしてください。

■ 取り扱いについて

警告

● 大量のインク漏れを発見した場合は、本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
● 本製品に水や引火性溶剤（アルコール、ベンジン、シンナーなど）が入ったりしないよう、またぬらさないようにご注意ください。万一、内部にこれらの液体が入った場合は、まず、本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
● 煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してお買い上げの販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。
● 本製品を清掃するときは、水を含ませて固く絞った布で汚れを落とした後、から拭きしてください。アルコール、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が機械内部の電気部品などに接触すると火災や感電の原因になります。

注意

● 本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
● 開口部から内部に金属類を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。万一、異物が本製品の内部に入った場合は、まず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
● 万一、本製品を落としたり、破損した場合は、本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

● 本製品の近くでは可燃性のスプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本体内部の電気部品などに接触すると、火災・感電の原因になります。
● 本製品のカバーは外さないでください。感電の恐れがあります。
● インクタンク挿入部の奥には針部があり危険です。指を入れたりしないでください。けがや故障の原因となります。
● 電源コードやインターフェイスケーブル、本体開口部、本体内部のギア・ベルト・ローラ・電気部品に子供が触れないように注意してください。けがや故障の原因となります。
● 本製品で印刷したラベルは、くだもの、野菜などの食品に直接貼らないようにしてください。食品などに貼る場合はラップ等の上に貼ってください。

重要

・故障の原因となりますので、動作中にインクタンクドアまたはメンテナンスカートリッジドアを開けたり、電源を切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。また、プリントヘッドの保護動作が正常に行われず、故障の原因となったり、インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。
・上ユニットに無理な力を加えたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因になったり印刷品質に悪影響を与えることがあります。また上ユニットはゆっくりと開閉してください。
・テレビやラジオ、スピーカーなど、磁気の強いものの近くで使用しないでください。誤動作することがあります。また、テレビやラジオの近くで使用すると、電波受信を妨害することがあります。
・印刷したラベルやインクは、紫外線やオゾンにより褪色する場合があります。

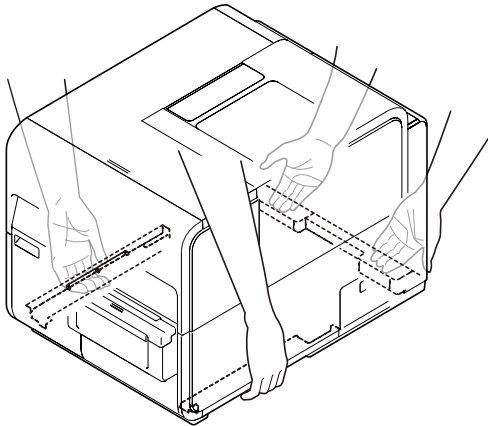
■ 移動時の注意について

警告

● 長距離の輸送や振動の伴う輸送（航空機、電車および自動車等）を行うときは、事前に販売店にご相談ください。必要な処置を行わずに輸送による振動、衝撃などを与えますと、機械に損傷を与え、火災・故障の原因となります。

注意

● 建物内で本製品を移動させるときは、電源プラグをコンセントから抜き、接続されているケーブルをすべて外したことを確認の上、行ってください。

● 本製品は約 24kg です。持ち上げるときは、両側から必ず二人で、底部にある取っ手に必ず手をそえてから、抱えるように持ち上げてください。無理な体勢や一人で持ち上げようとすると、落としてけがの原因となります。

● 本製品は水平を保ったまま静かに移動してください。移動によりインクが本体内にこぼれると、火災・感電・故障の原因となります。

重要

・故障の原因となりますので、上ユニットを開いた状態で本製品を移動または輸送しないでください。

■ インクタンク・メンテナンスカートリッジについて

⚠ 注意

● 保管の際は子供の手の届かない場所に保管してください。誤飲等の事故につながります。もし飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

● インクが目に入った場合は、すぐに多量の流水で洗浄し、もし刺激が残るような場合には、医師の診断を受けてください。

● インクが皮膚についた場合は、水と石鹸でよく洗浄し、もし刺激が残るような場合には、医師の診断を受けてください。

● インクタンクおよびメンテナンスカートリッジを強い力で押さえたり、落としたりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

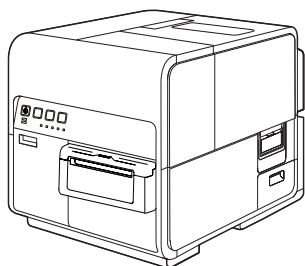
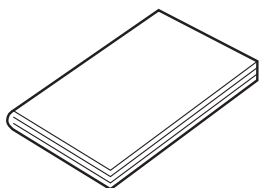
● 内部にはインクが入っていますので、絶対に分解したり改造したりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

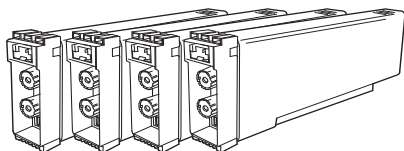
重要

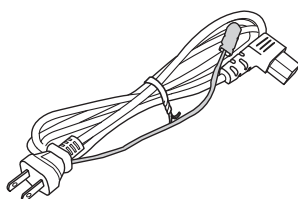
・インクタンクおよびメンテナンスカートリッジは、交換するとき以外は抜き差ししないでください。部材の消耗を早める原因となります。

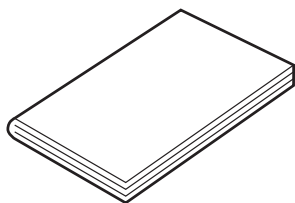
同梱品を確認する

次のものが揃っていることを確認してください。

● プリンター本体

● スタートガイド（本書）

● プリンターソフトウエア CD-ROM

● スターターインクタンク *

（ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）

● 電源コード *（2m）

● 保証登録のお願い

● 設置手順書 *

*** サービス担当者が、設置時に使用します。**

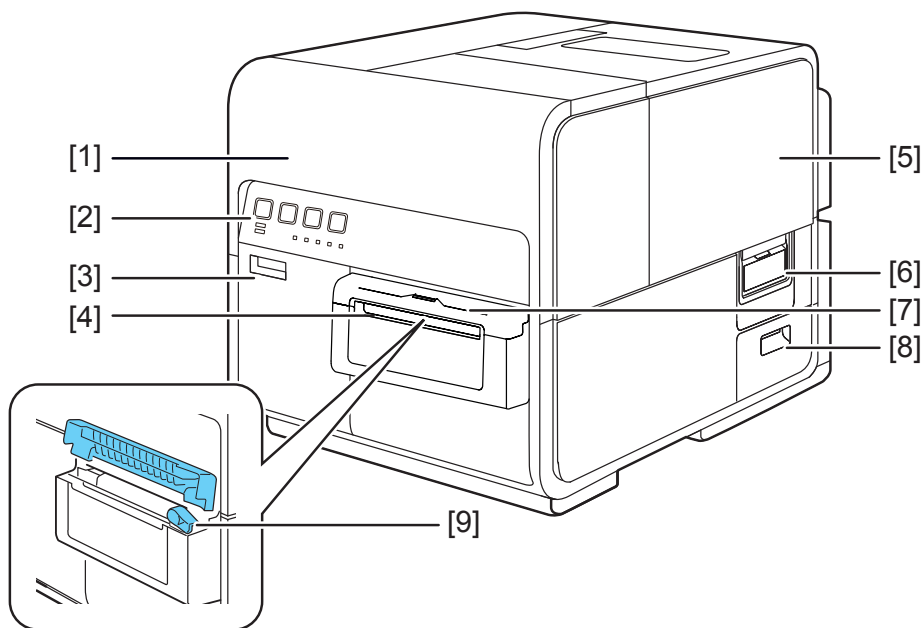
メモ

- 本製品出荷時には、サービス担当者が設置作業を行う際に必要なものなどが同梱されています。
- USB ケーブルや LAN ケーブルなどは同梱されていません。お使いのコンピューターに合わせて、市販のケーブルをご用意ください。
- スターターインクは容量が少ないため、交換用インクタンクをお早めにご購入いただくことをお勧めいたします。

お使いになる前に

各部の名称と働き

本製品の各部の名称とはたらきは、次のとおりです。

■ 前面 / 右側面

［1］ **上ユニット**

搬送路に詰まった用紙を取り除くときや、内部を清掃するときに開きます。
内部にはプリントヘッドが収納されています。

［2］ **操作パネル**

プリンターの動作を切り替えるキーとプリンターの状態を示すランプがついています。

［3］ **インクタンクドア**

インクタンクを交換するときに開閉します。

［4］ **排紙口**

印刷された用紙が排紙されます。

［5］ **ロールカバー**

給紙部を保護するためのカバーです。

［6］ **ロールカバー取っ手**

ロールカバーを開くときに使います。

［7］ **カッターカバー**

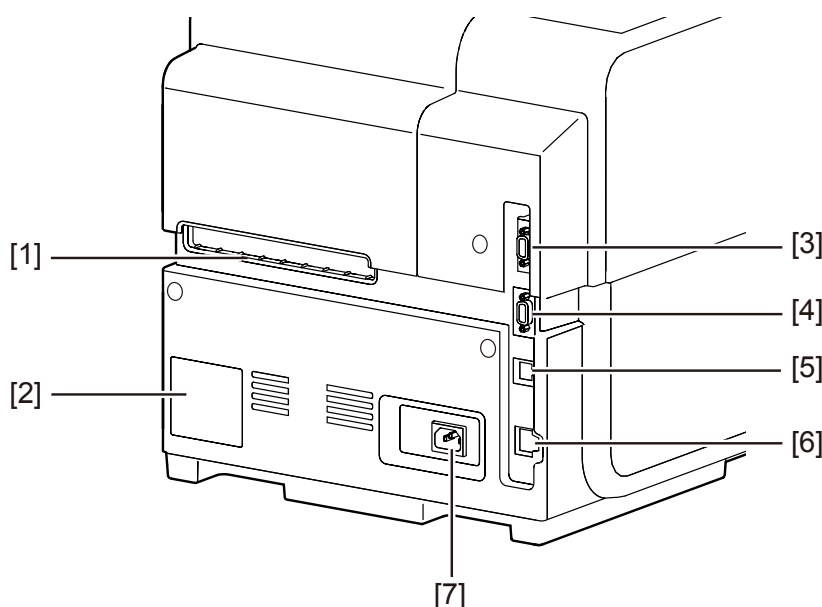
手動カッターを操作するときに開きます。

［8］ **メンテナンスカートリッジドア**

メンテナンスカートリッジを交換するときに開閉します。

［9］ **手動カッター**

排紙された用紙を手動でカットします。

■ 背面

［1］ **背面給紙口**

ファンフォールド紙を使用するときの給紙口です。

［2］ **定格銘板ラベル**

プリンター識別のためのシリアル番号が記載されています。（プリンターの修理を受ける場合やユーザー登録を行う場合に必要になります。）

［3］ **RS232C コネクター**

拡張用インターフェイスです。

[4]　**RS232C コネクター**

外部機器接続用インターフェイスです。

[5]　**USB コネクター**

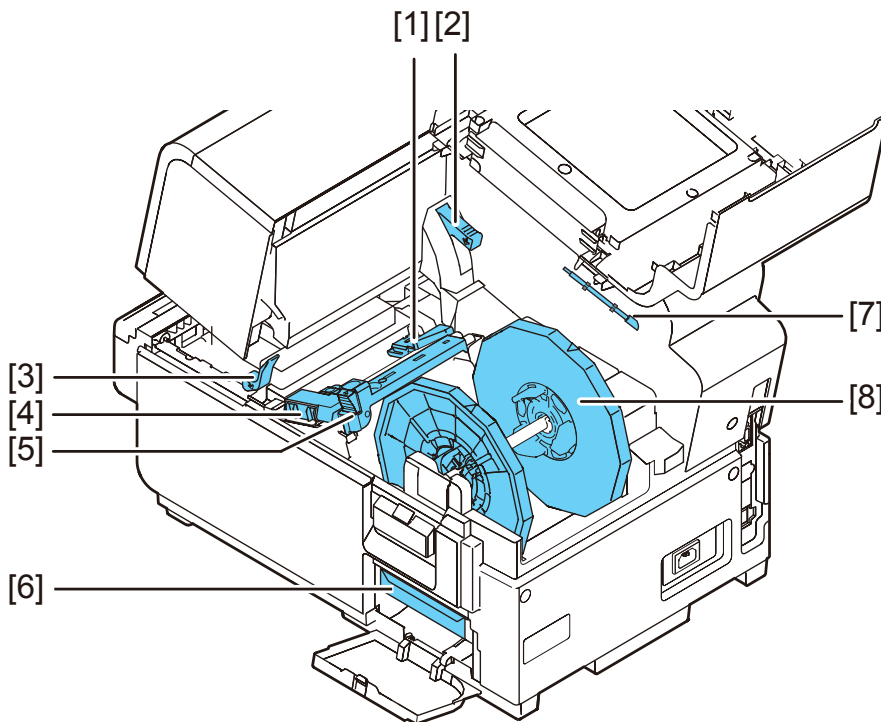
USB ケーブルを接続します。

[6]　**LAN コネクター**

LAN ケーブルを接続します。

[7]　**電源コネクター**

電源ケーブルを接続します。

■ 本体内部

[1]　**搬送ガイド（左）**

用紙をまっすぐ搬送させる固定ガイドです。

[2]　**上ユニットオープンレバー**

上ユニットを開くときに押し下げます。

[3]　**ピンチローラー圧解除レバー**

用紙が詰まったときに手前に倒します。

［4］ **搬送ガイド（右）**

用紙をまっすぐ搬送させます。用紙をセットするときに、用紙の幅に合わせて動かします。

［5］ **用紙ガイド**

用紙を浮き上がらせないようにします。

［6］ **メンテナンスカートリッジ**

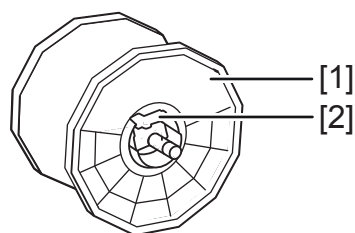
クリーニングなどで不用になったインクを貯めておくためのカートリッジです。

［7］ **クリーニングスティック**

搬送部の清掃用スティックです。

［8］ **ロールホルダー**

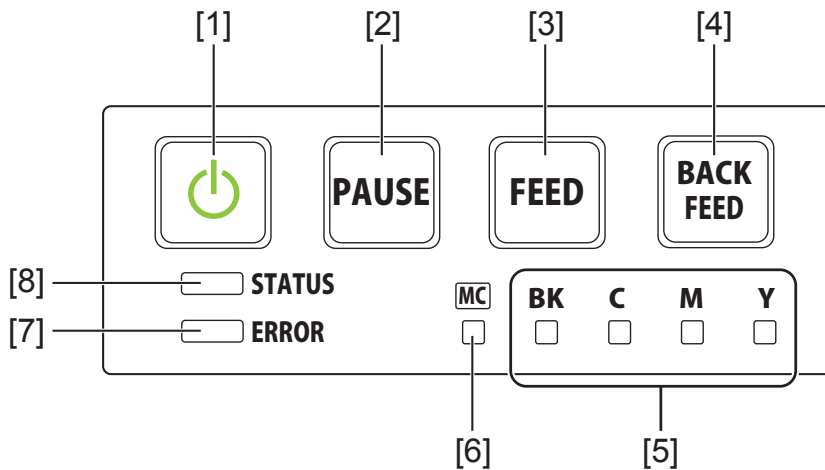
用紙をセットするためのホルダーです。

■ ロールホルダー

［1］ **ホルダーストッパー**

用紙をロールホルダーに固定します。

［2］ **ホルダーストッパー固定 / 解除レバー**

ホルダーストッパーの取り外し / 取り付けを行うときにレバーを押します。

■ 操作パネル

[1]　**電源キー / 電源ランプ**

点灯	電源オン状態です。
点滅	スリープ状態です。
消灯	電源オフ状態です。

[2]　**ポーズキー**

印刷中	押すと印刷の一時停止を行います。
一時停止中	押すと印刷を再開します。

[3]　**フィードキー**

短く押すと用紙を 1 ページ送ります。押し続けるとキーを押している間、用紙を排紙方向に送ります。

[4]　**バックフィードキー**

押し続けるとキーを押している間、用紙を入口方向に戻します。累積 300mm 未満の用紙を戻すことができます。（オートカッターがある場合は累積 330 mm 未満）

[5]　**インク警告ランプ**

左から、Bk（ブラック）、C（シアン）、M（マゼンタ）、Y（イエロー）のインク残量を、以下の LED 表示状態により示します。

点灯	インクなしまたはインクタンク未装着です。
点滅	インク残量が少なくなりました。
消灯	インクは十分あります。

［6］ メンテナンスカートリッジ警告ランプ

点灯	満タン状態です。
点滅	もうすぐ満タンです。
消灯	十分な余裕があります

［7］ エラーランプ

点灯	オペレーターコールエラーです。 （ステータスモニターをご確認ください）
点滅	サービスマンコールエラーです。 （ステータスモニターをご確認ください）
消灯	正常に動作しています。

［8］ ステータスランプ

点灯	オンライン状態です。
点滅	動作中を示します。 （ステータスモニターをご確認ください）
消灯	オフライン状態です。 （ステータスモニターをご確認ください）

重要

- 印刷中にインクタンクドアやメンテナンスカートリッジドアを開けると、エラーになり印刷が中断されます。また故障の原因になることがありますので、インクタンク交換時、メンテナンスカートリッジ交換時や上ユニット開閉時以外は、開けないようにしてください。
- 上ユニットに無理な力を加えたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因になったり印刷品質に悪影響を与えることがあります。また上ユニットはゆっくりと開閉してください。

ソフトウェアをインストールする

本製品の設置が終了したら、印刷する前にコンピューターにプリンタードライバーをインストールします。プリンタードライバーは付属の「プリンターソフトウェア CD-ROM」に収録されています。また、ユーザーズガイドも収録されていますので、必要に応じてインストールを行ってください。

動作環境について

プリンタードライバーおよびユーザーズガイドは、次の環境でご利用になれます。

■ オペレーティングシステム（OS）

Windows 8 (64bit/32bit)

Windows 7 (64bit/32bit)

Windows Vista (64bit/32bit)

Windows XP (64bit/32bit)

■ コンピューター本体

上記オペレーティングシステムが動作するコンピューター

■ ハードディスクの空き容量

インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域も含む）

プリンタードライバー：50MB以上

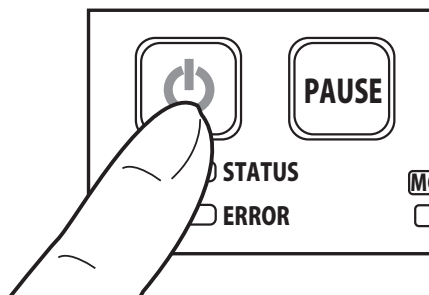
ユーザーズガイド：25MB以上

プリンタードライバーをインストールする

プリンタードライバーをインストールします。
コンピューターと本製品の接続は、USB 接続とネットワーク接続の 2 種類があります。ご使用の環境にあわせて選択してください。

■ USB 接続で使用する場合

- 本製品は、Hi-Speed USB 対応です。
- 本製品には USB ケーブルは同梱されていません。お使いのコンピューターに合わせて、市販のケーブルをご用意ください。
- USB ケーブルは、プリンタードライバーをインストールする前に接続しないでください。インストールの途中で画面の指示に従って USB ケーブルを接続してください。
- ［新しいハードウェアの検出ウィザード］ダイアログボックスが表示された場合には、［いいえ、今回は接続しません］をクリックし、［次へ］をクリックします。［ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックして、完了です。

1 プリンターの電源が入っている場合は電源キーを 1秒以上長く押して電源オフにして下さい。

2 コンピューターとプリンターが USBケーブルで接続されている場合は、一度 USB ケーブルを取り外します。

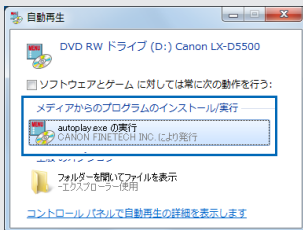
3 コンピューターの電源を入れて、コンピューター管理者の権限としてログインします。

重要

- インストールする場合は、コンピューター管理者の権限を持ったユーザーでログインする必要があります。また、コンピューター管理者の権限を持ったユーザーひとりだけがログインした状態で行ってください。
- ウィルス検出プログラムや、システムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいてください。

4 「プリンターソフトウェア CD-ROM」をコンピューターの CD-ROMドライブにセットします。

メモ

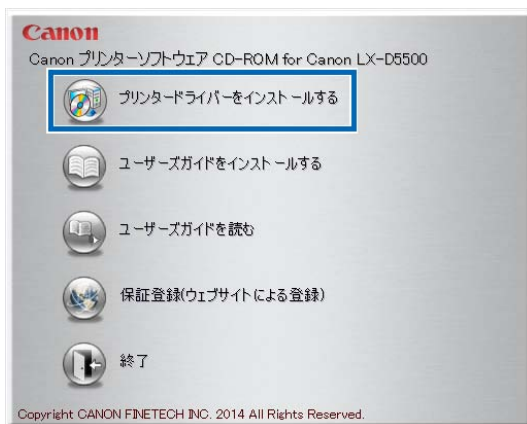
- 次のような画面が表示されたときは、［autoplay.exe の実行］をクリックします。

・ユーザーアカウント制御ダイアログボックスが表示されることがあります。表示されたときは［続行］または［はい］をクリックします。

- CD-ROM ドライブの自動実行（オートラン）の設定によっては、インストールの開始画面が表示されません。この場合は、次の操作を行ってください。

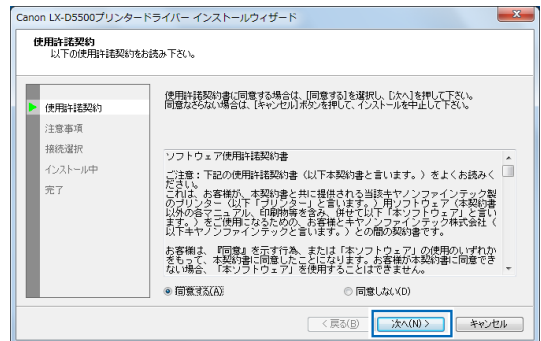
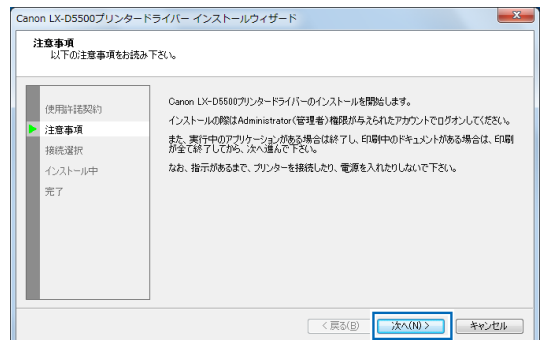
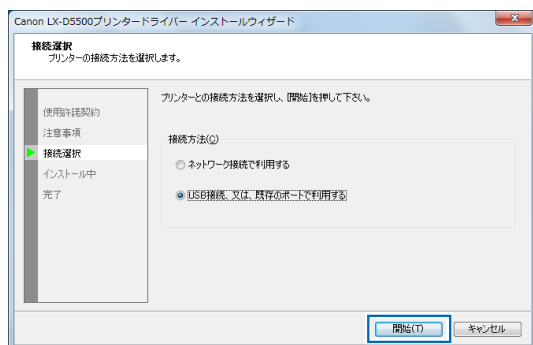
① ［スタート］メニューを開き、［コンピューター］（または［マイコンピュータ］）を選びます。

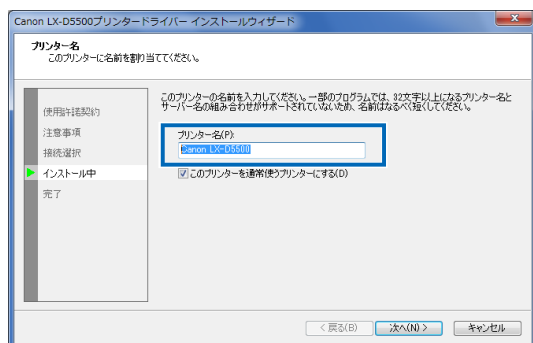
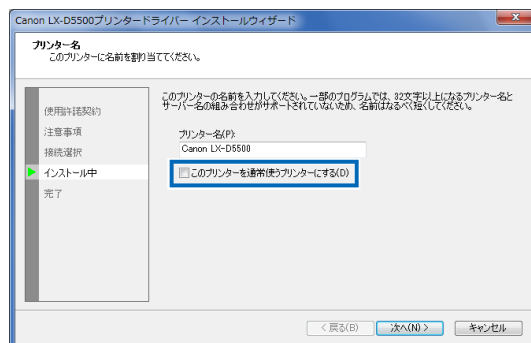
② CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。

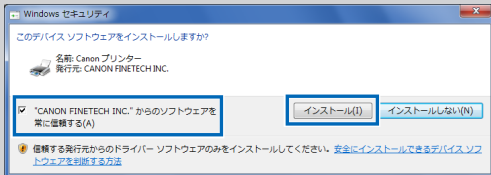
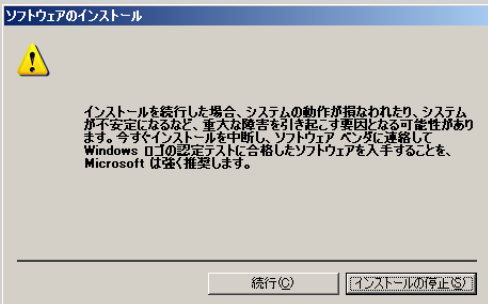
③ ［autoplay.exe］をダブルクリックします。

5 ［プリンタードライバーをインストールする］をクリックします。

6 機種選択してください。

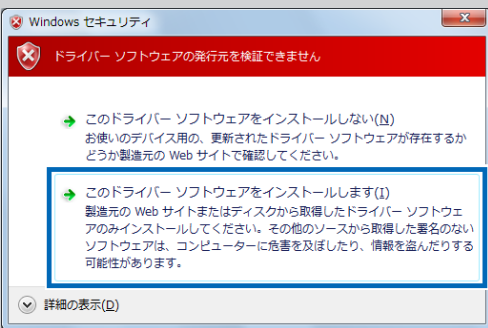
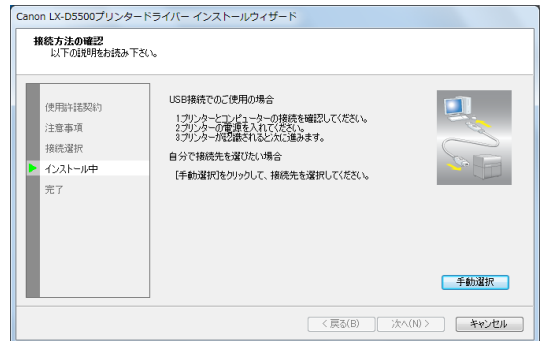
「Canon LX-D5500」または「Canon LX-P5500」を確認して「OK」をクリックします。

7 使用許諾契約書の内容を読んで「同意する」を選び、［次へ］をクリックします。

8 注意事項を読んで、［次へ］をクリックします。

9 ［USB接続、又は、既存のポートで利用する］を選択し、［開始］をクリックします。

プリンタードライバーのインストールが開始されます。

10 ［プリンター名］が表示されますので、変更したい場合は、プリンター名を入力します。

11 LX-D5500または LX-P5500を通常使うプリンターにしたくない場合は、［このプリンターを通常使うプリンターにする］のチェックをはずして［次へ］をクリックします。

重要

- ［Windows セキュリティ］ダイアログボックスが表示されますので、［"CANON FINETECH INC." からのソフトウエアを常に信頼する］にチェックを入れてから［インストール］をクリックしてください。

• **Windows XP の場合**

Windows セキュリティダイアログが表示されますので、［続行］をクリックしてください。

• **Windows Vista の場合**

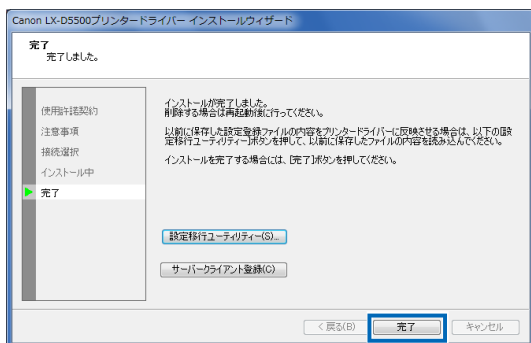
インターネットに接続していない環境でお使いの場合、下記 Windows セキュリティ画面が表示されますので「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックします。

12 次の画面が表示されたら、プリンターの電源をオンにして、コンピューターとプリンターを USBケーブルで接続します。

プリンターが認識されると、プリンタードライバーのインストールを継続します。

メモ

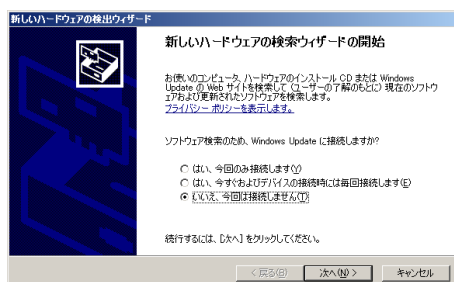
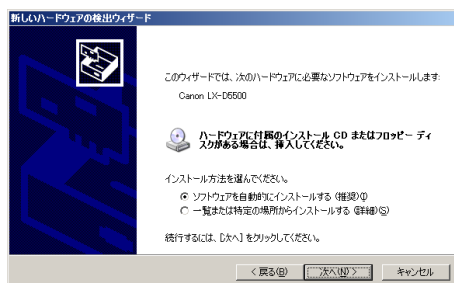
- USB 接続でお使いになるコンピューターがネットワーク環境にある場合、プリンターの認識に時間が掛かる場合があります。
- 自分で接続先を選びたい場合は、［手動選択］をクリックし、接続ポートを選択してください。

重要

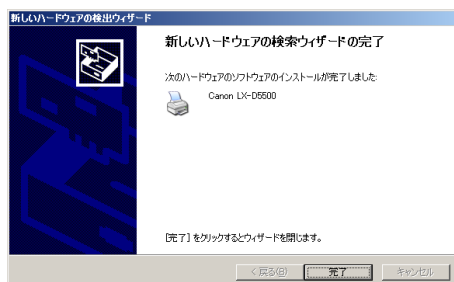
- USB ケーブルは、コンピューターやプリンターの電源がオンでも抜き差しすることができますが、次の場合は USB ケーブルを抜き差ししないでください。
  - ・コンピューターの起動中（デスクトップ画面が表示されるまでの間）
  - ・プリンターの印刷中
  - ・プリンタードライバーのインストール中
- コンピューターやプリンターの電源がオンの時に USB ケーブルを外す場合は、コンピューター側（USB ハブ側）のコネクタを抜くようにしてください。また、USB ケーブルを差し直す場合は、5 秒以上間隔を空けて差し込んでください。間隔が短いと、正しく動作しない場合があります。

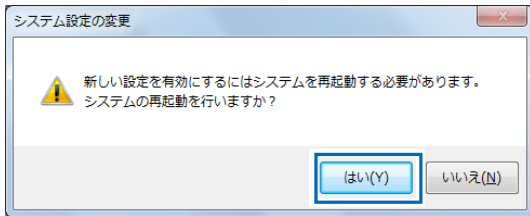
13 ［完了］をクリックします。

※今まで使用していたラベルプリンターの設定情報を取り込みたいときは［設定移行ユーティリティー］をクリックして、［設定移行ユーティリティーの起動］をお読みください。

［Windows XPの場合］

1. ［いいえ、今回は接続しません］をクリックし、［次へ］をクリックします。

2. ［ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

メモ

- Windows セキュリティダイアログが表示されますが、インストールについては問題はありませんので［続行］をクリックしてください。

3. ［完了］をクリックします。

14 CD-ROMを取り出して［はい］をクリックします。

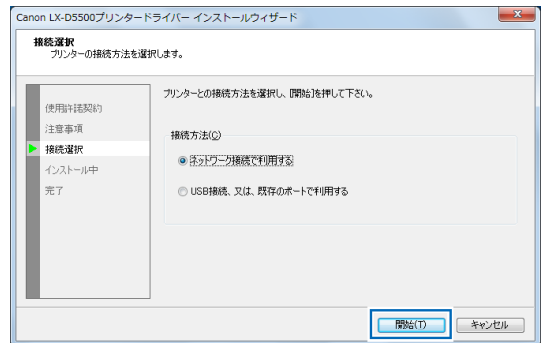
メモ

- ［いいえ］を選んだ場合も、プリンターを使用する前に必ず Windows を再起動してください。

以上で、プリンタードライバーのインストールは完了です。

■ LAN 接続で使用する場合

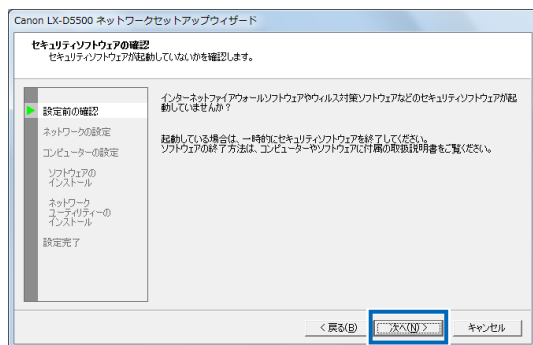
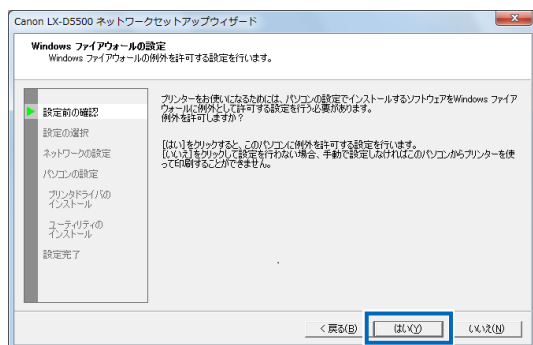
- 本製品には LAN ケーブルは同梱されていません。お使いのコンピューターに合わせて、市販の LAN ケーブルをご用意ください。
- 社内の LAN に接続する場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
- あらかじめ本製品の電源をオンにしておいてください。

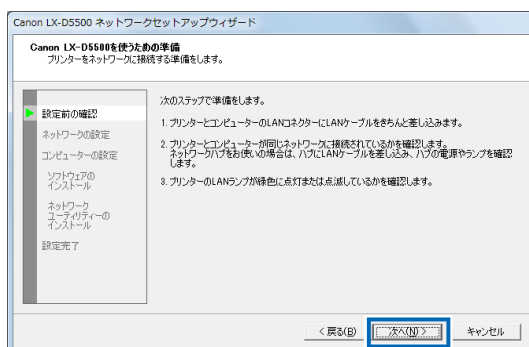
1 「USB接続で使用する場合」の手順 1〜 8を行います。

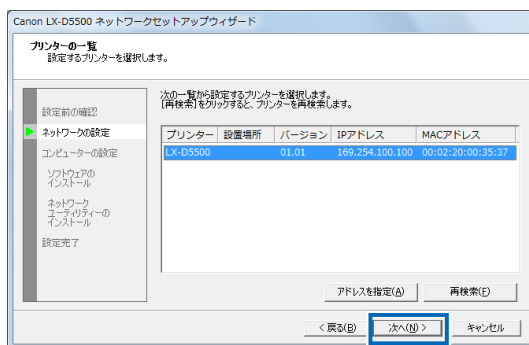
2 ［ネットワーク接続で利用する］を選択し、［開始］をクリックします。

「セットアップウィザード」が開きます。

3 ［次へ］をクリックします。

［セキュリティソフトウェアの確認］画面がひらきます。

4 内容を確認し、［次へ］をクリックします。

5 内容を確認し［はい］をクリックします。

6 次の画面が表示されたら、プリンターをLANケーブルと接続します。

［次へ］をクリックします。

ネットワーク上でプリンターの検索を行います。

7 ［LX-D5500］または［LX-P5500］が検索できたら、［LX-D5500］または［LX-P5500］を選択して［次へ］をクリックします。

重要

- プリンターの検索時に何も表示されない時は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

プリンターの検索時に何も表示されない場合、以下のような理由が考えられます。

- ［LX-D5500］または［LX-P5500］とコンピューターが別のネットワーク上に設置されているため、コンピューターから［LX-D5500］または［LX-P5500］が認識できない。
- ネットワークの運用上、決められた IP アドレスが設定されていないと、ネットワークに参加できない場合がある。

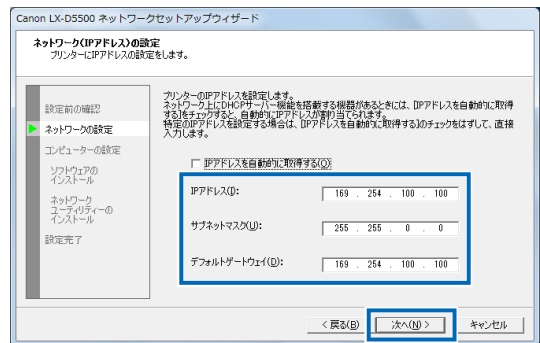
これらの場合、最初にプリンターに IP アドレスを設定します。

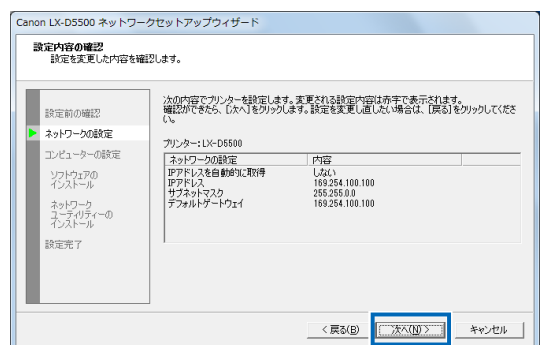
- プリンタードライバーをインストールするコンピューターが設置されているネットワーク上に、プリンターを接続して IP アドレスの設定を行う。
- または、プリンターを設置するネットワーク上のコンピューターにプリンタードライバーをインストールして IP アドレスの設定を行う。

IP アドレス設定後に、再度ネットワーク検索を行ってください。

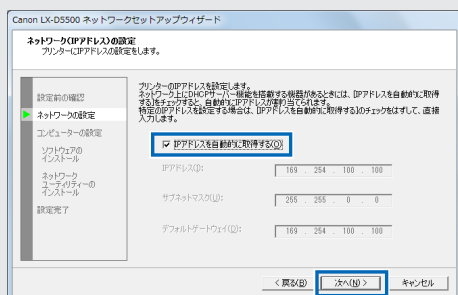
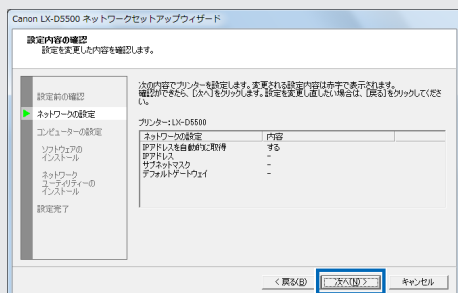
8 IPアドレスを設定します。

【IPアドレスを設定する場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。】

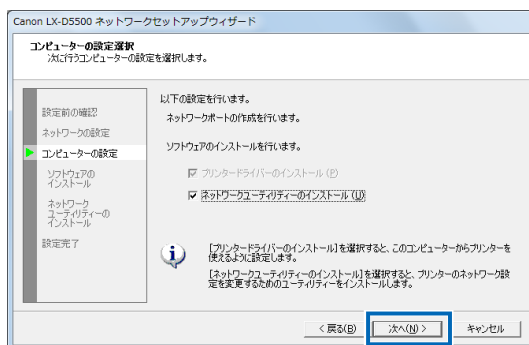
- プリンターの IP アドレスを設定します。ご使用のネットワーク環境に応じて設定してください。
- プリンターの IP アドレスを変更しない場合は、そのまま「次へ」をクリックします。

入力したら、［次へ］をクリックします。

9 ネットワークの設定内容を確認します。

確認したら、［次へ］をクリックします。

メモ

● ネットワーク上に DHCP サーバー機能を搭載する機器がある場合、「IP アドレスを自動的に取得する」にチェックを入れておくと、IP アドレスは自動で取得できます。

● ［次へ］をクリックするとネットワーク設定の確認画面を表示しますので内容を確認します。

重要

● ネットワーク上に DHCP サーバー機能を搭載する機器がないときは「IP アドレスを自動的に取得する」をチェックしないでください。ネットワーク上に本製品が複数台ある場合は、IP アドレスが重複する可能性があります。

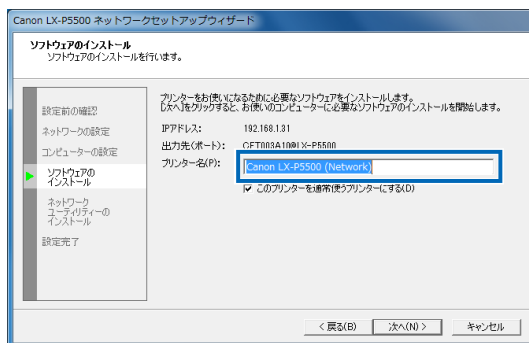
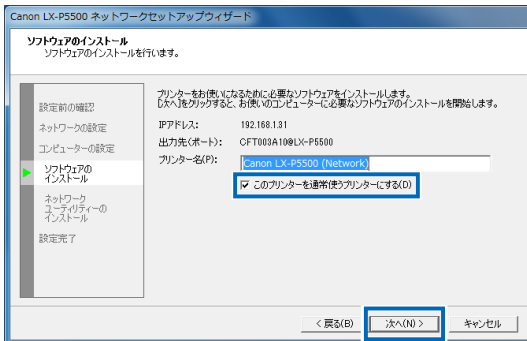
10 ネットワークユーティリティーをインストールします。

［次へ］をクリックします。

重要

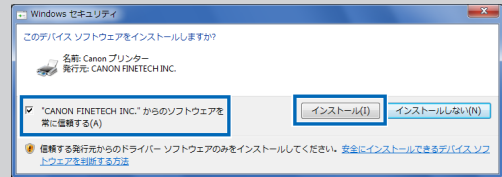
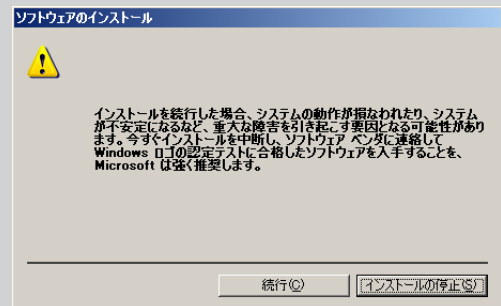
● ネットワークユーティリティーは、プリンターの IP アドレスを変更したり、確認したりするためのツールです。

設置後に IP アドレスを変更したいときに必要となりますので必ずインストールを行ってください。

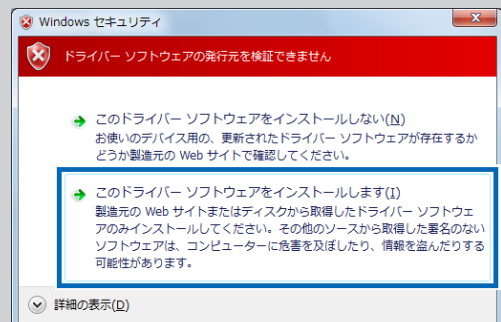
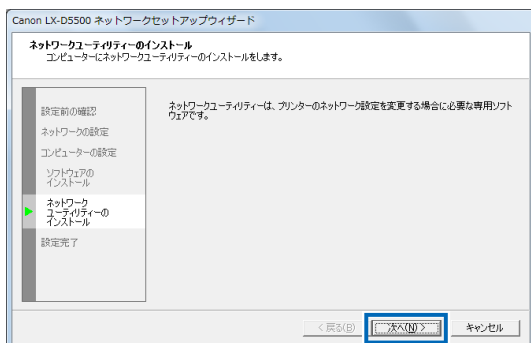
➡ **ネットワークユーティリティーの使用方法につきましては、ユーザーズガイドの「付録-6 ネットワークユーティリティーについて」をお読みください。**

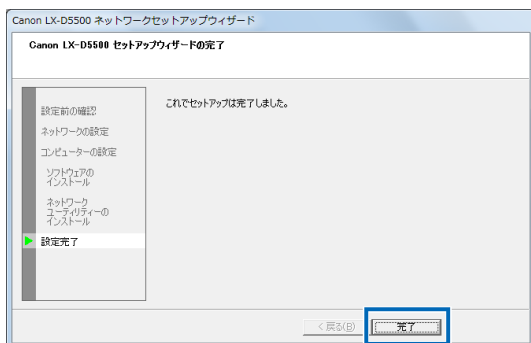
11 ［プリンター名］のダイアログが表示されますので、変更したいときは、プリンター名を入力してください。

12 LX-D5500または LX-P5500を通常使うプリンターにしたくない場合は、チェックをはずして[次へ］をクリックします。

ソフトウェアがインストールされます。

重要

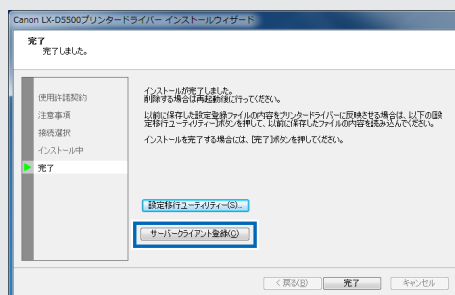
● ［Windows セキュリティ］ダイアログボックスが表示されますので、［"CANON FINETECH INC." からのソフトウエアを常に信頼する］にチェックを入れてから［インストール］をクリックしてください。

- **Windows XP の場合**

Windows セキュリティダイアログが表示されますので、［続行］をクリックしてください。

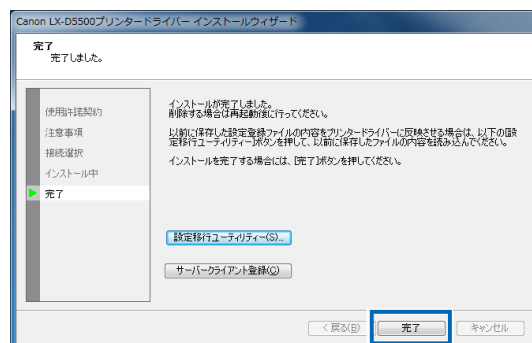
- **Windows Vista の場合**

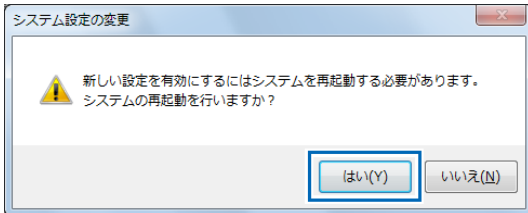
インターネットに接続していない環境でお使いの場合、下記 Windows セキュリティ画面が表示されますので「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックします。

13 ［次へ］をクリックします。

「ネットワークユーティリティー」がインストールされます。

14 ［完了］をクリックします。

ネットワークセットアップウィザードが終了します。

メモ

- プリンタードライバーをインストールしたコンピューターを経由して、他のコンピューターから印刷を行う場合には、［サーバークライアント登録］のボタンをクリックしてください。

サーバークライアント登録を行うと、クライアント側でプリンターのステータスが取得できます。

15 ［完了］をクリックします。

16 CD-ROMを取り出して［はい］をクリックします。

メモ

- ［いいえ］を選んだ場合もプリンターを使用する前に必ず Windows を再起動してください。

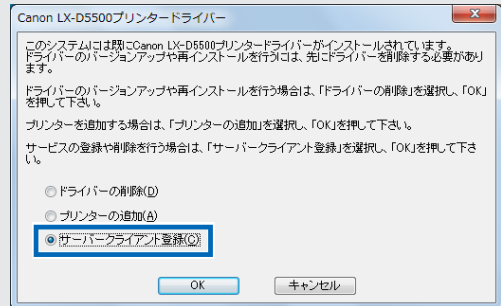
17 「設定移行ユーティリティー」を使用しない場合は、ここでインストールは終了です。

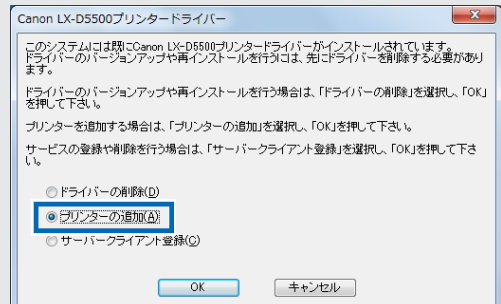
メモ

- インストール時に［サーバークライアント登録］を行わなかったときは、あとから追加登録ができます。また、プリンタードライバーを追加する場合も同じです。

  「プリンタードライバーをインストールする」の手順 1 から 6 を行った後に表示される画面の指示にしたがってください。

  - **サーバークライアント登録を行う場合**

    ［サーバークライアント登録］を選択して［OK］をクリックします。

  - **プリンタードライバーを追加する場合**

    ［プリンターの追加］を選択して［OK］をクリックします。

メモ

- ネットワーク設定の初期化を行いたい場合は、ユーザーズガイドの「付録 6. ネットワークユーティリティーについて」の「ネットワーク設定を工場出荷時に戻す」をお読みください。

■ 設定移行ユーティリティーの起動

プリンタードライバーの設定内容を読み込みます。
インポートのしかたには、次の 2 種類があります。

■エクスポートファイルから読み込む

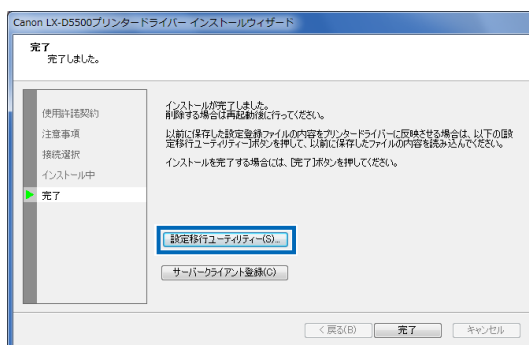
本プリンター、または従来機（LX 760/LX 740）のプリンタードライバーの設定内容を保存したファイル（エクスポートファイル）から読み込みます。

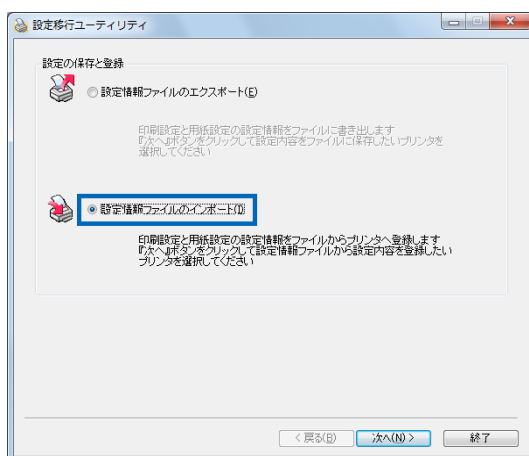
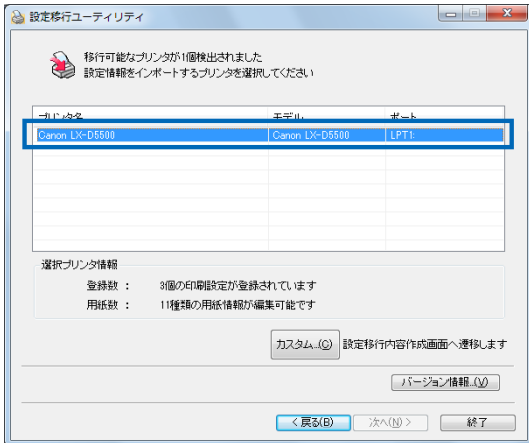
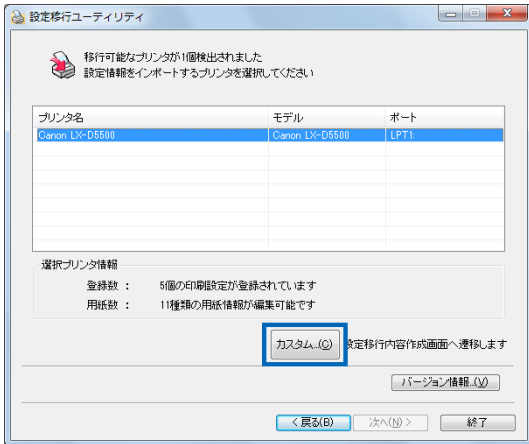
■プリンタードライバーから読み込む

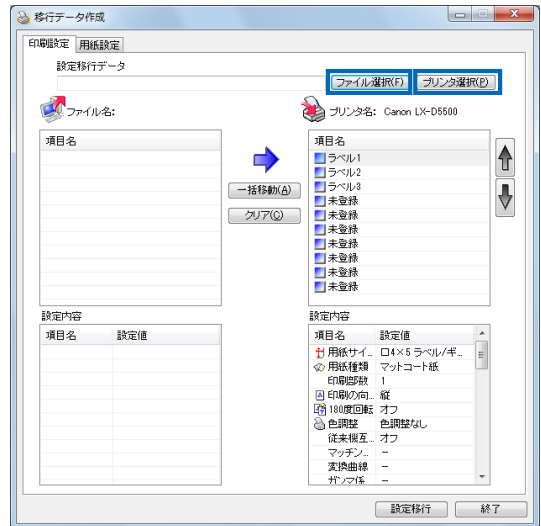
コンピューターにある他の本プリンターまたは従来機（LX 760/LX 740）のプリンタードライバーから直接設定内容を読み込みます。

メモ

- インポート / エクスポートできる設定内容は次のとおりです。
  - ［ページ設定］シートの［お気に入り］に登録されている印刷設定
  - ［ページ設定］シートの［用紙サイズ］に登録されている用紙サイズ
- 本プリンターと従来機とのインポート / エクスポートには次のような制限があります。
  - 設定を移行できる従来機は、LX 760 および LX 740 となっています。
  - 本プリンターの設定内容は、従来機へは移行できません。
  - 従来機の設定内容のうち用紙サイズ情報のみが本プリンターへ移行できます。

1 プリンタードライバーインストール完了画面から［設定移行ユーティリティー］をクリックします。

［設定移行ユーティリティ］が起動します。

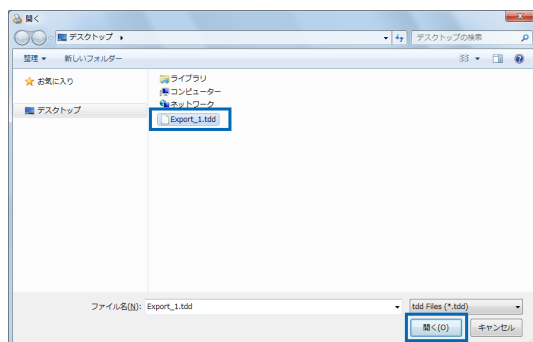
2 ［設定情報ファイルのインポート］を選択し、［次へ］をクリックします。

3 インポートを行うプリンター（ドライバー）を一覧から選択します。

4 ［カスタム］をクリックします。

5 ［ファイル選択］または［プリンター選択］をクリックします。

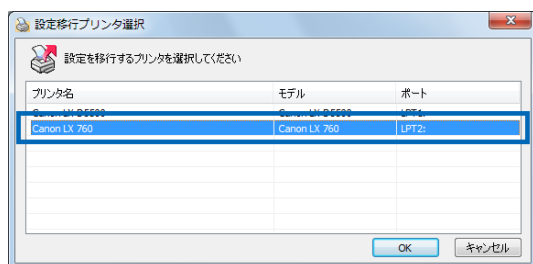
エクスポートファイルを読み込むときは、［ファイル選択］をクリックします。
プリンタードライバーから読み込むときは［プリンター選択］をクリックします。

メモ

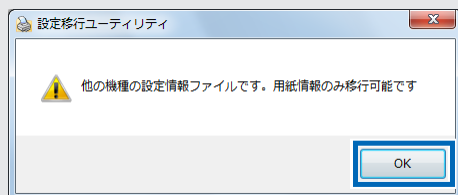
- このとき、ダイアログボックスの右側に表示される情報は、インポートを行うプリンターに現在保存されている設定内容です。

6 それぞれの手順に従って、次のように操作します。

■エクスポートファイルを読み込むとき

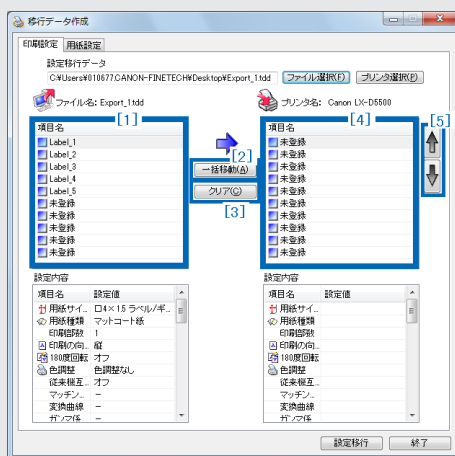
エクスポートファイル(*.tdd)を選択し、[開く]をクリックします。

■プリンタードライバーから読み込むとき

設定移行元のプリンターを選択し、[OK]をクリックします。

メモ

● 従来機(LX 760/LX 740)の情報を読み込むと、次のようなメッセージが表示されます。従来機の設定内容のうち用紙サイズ情報のみが本プリンターへ移行できます。

7 読み込んだ印刷設定情報からインポートする印刷設定を選択し、登録します。

用紙設定のみをインポートするときは、手順 8へ進みます。

メモ

● [印刷設定] シートについて

[1] **印刷設定情報の表示**
エクスポートファイル、またはプリンタードライバーから読み込んだ印刷設定の情報が表示されます。印刷設定の一覧、または[ページ設定]シートの[お気に入り]の一覧が[項目名]に表示されます。選択している項目名の詳細が下段の[設定情報]に表示されます。

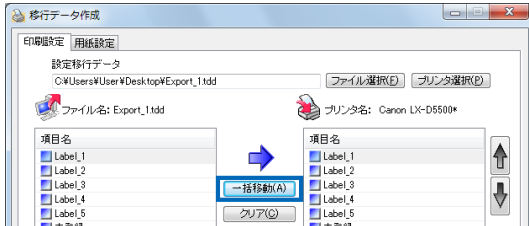
[2] **一括移動ボタン**
[1]のすべてを[4]へ登録します。

[3] **クリアボタン**
[4]は初期設定に戻ります。

[4] **インポートする印刷設定情報の登録**
インポートする印刷設定が[項目名]に表示されます。選択している項目名の詳細が下段の[設定情報]に表示されます。

[5] **登録番号の入替えボタン**
[4]の項目名の登録場所を上下ボタンで入れ替えます。

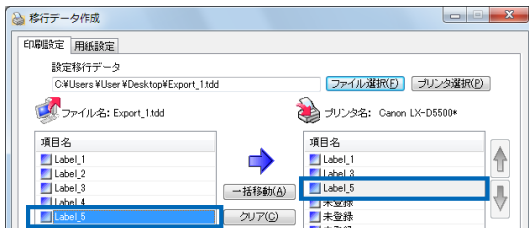
■すべての項目名を登録するとき

［一括移動］をクリックします。

📖メモ

● 一括移動すると、既存の項目名をすべて上書きします。
インポートを行うプリンターに保存されている印刷設定を残したいときは、項目名を選んで登録してください。

■項目名を選んで登録するとき

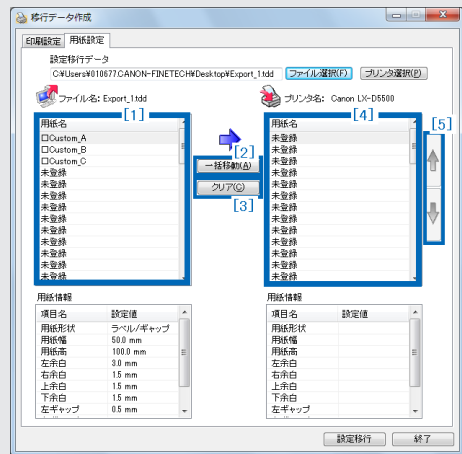
項目名をドラッグしてドロップすると、1 つずつ、最大 10個まで登録することができます。

📖メモ

● 「未登録」の位置でドロップすると、登録項目名の末尾に登録されます。また、登録項目名上でドロップすると、その位置の項目名を上書きします。

8 読み込んだ用紙サイズ情報から、インポートする用紙サイズを選択します。

印刷設定のみをインポートするときは、手順 9へ進みます。

📖メモ

● ［用紙設定］シートについて

［1］ **用紙サイズ情報の表示**
エクスポートファイル、またはプリンタードライバーから読み込んだ用紙サイズの情報が表示されます。用紙名の一覧、または［ページ設定］シートの［用紙サイズ］の一覧が［用紙名］に表示されます。選択している用紙名の詳細が下段の［用紙情報］に表示されます。

［2］ **一括移動ボタン**
［1］のすべてを［4］へ登録します。

［3］ **クリアボタン**
［4］は初期設定に戻ります。

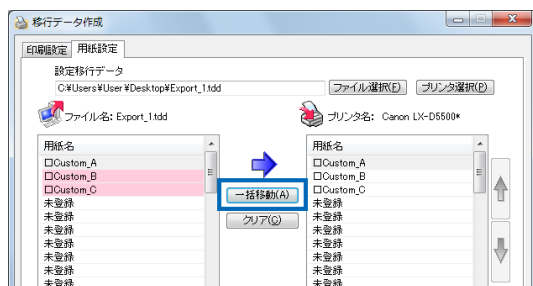
［4］ **インポートする用紙サイズ情報の登録**
インポートする用紙サイズが［用紙名］に表示されます。選択している用紙名の詳細が下段の［用紙情報］に表示されます。

［5］ **登録番号の入替えボタン**
［4］の用紙名の登録場所を上下ボタンで入れ替えます。

メモ

- ［1］の用紙名を選択した状態から、クリックすると用紙名を変更することができます。
- ［1］と［4］に同じ用紙名があるときは、［1］の用紙名を赤くマーキングします。用紙名を選んで登録する場合、赤くマーキングされた用紙名を［4］に登録することができません。登録を実行したいときは、用紙名を変更してください。
- 従来機から読み込んだとき、標準用紙サイズを含むすべての用紙サイズが表示されます。赤くマーキングされた用紙サイズは用紙名を変更してください。

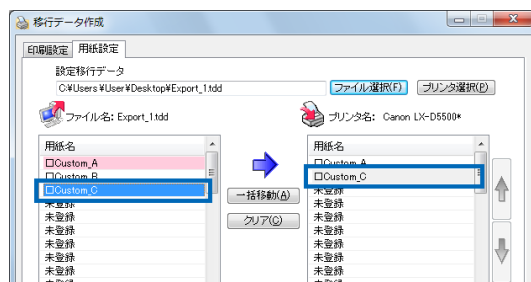
■すべての用紙名を登録するとき

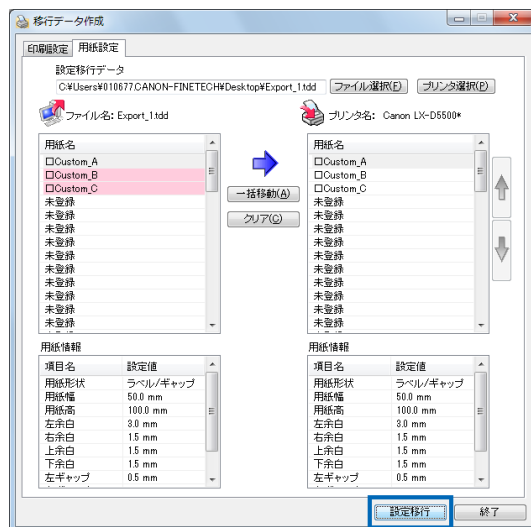
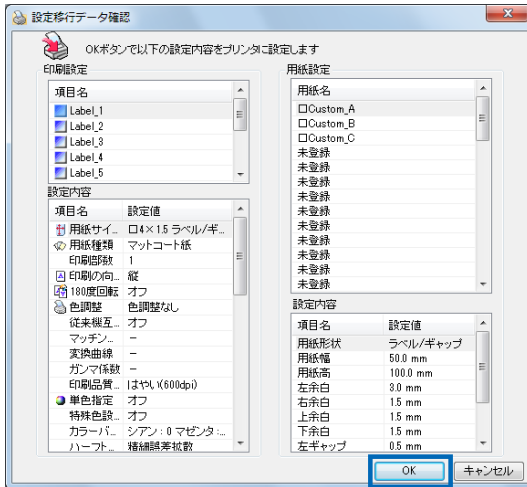
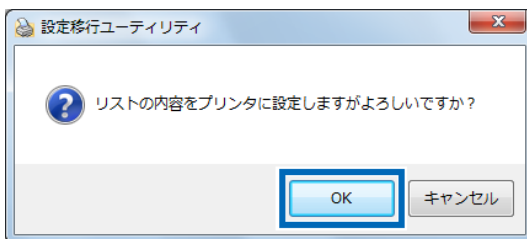
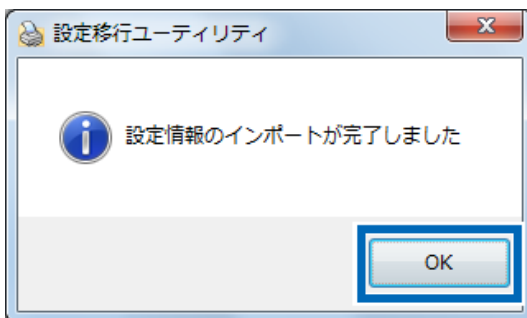
［一括移動］をクリックします。

メモ

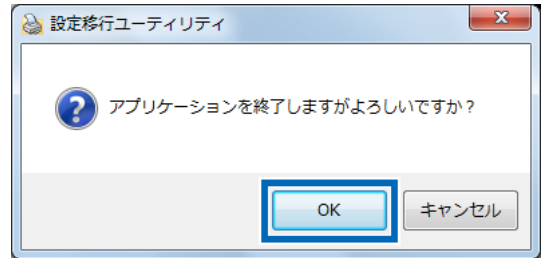
- 一括移動すると、既存の用紙名をすべて上書きします。
インポートを行うプリンターに保存されている用紙サイズを残したいときは、用紙名を選んで登録してください。
- 従来機（LX 760/LX 740）から本プリンターへのインポートを行うときは、一括移動できません。用紙名を選んで登録してください。

■用紙名を選んで登録したいとき

用紙名をドラッグしてドロップすると、1種類ずつ、最大 50種類まで登録することができます。

メモ

- 「未登録」の位置でドロップすると、登録用紙名の末尾に登録されます。また、登録用紙名上でドロップすると、その位置の用紙名を上書きします。

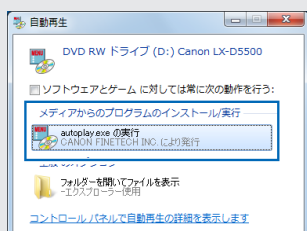
9 ［設定移行］をクリックします。

10 表示された内容でインポートするときは、［OK］をクリックします。

11 ［OK］をクリックします。

12 ［OK］をクリックします。

13 移行データ作成画面と設定移行ユーティリティー画面の［終了］をクリックします。

14 ［OK］をクリックします。

ユーザーズガイドをインストールする

ユーザーズガイドをインストールします。
ユーザーズガイドは、CD-ROM をドライブにセットして見ることもできますが、コンピューターにインストールしておくと便利です。

重要

- インストールするときは、コンピューター管理者の権限（Administrator 権限）を持ったユーザーでログインする必要があります。また、コンピューター管理者の権限を持ったユーザーひとりだけがログインした状態で行ってください。
- ウィルス検出プログラムや、システムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいてください。

1 「プリンターソフトウェア CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。

メモ

- 次のような画面が表示されたときは、［autoplay.exe の実行］をクリックします。

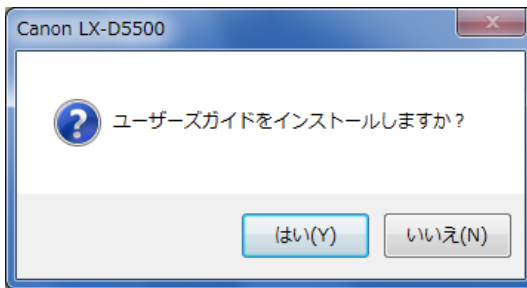
- CD-ROM ドライブの自動実行（オートラン）の設定によっては、インストールの開始画面が表示されません。この場合は、次の操作を行ってください。
  ① ［スタート］メニューを開き、［マイコンピュータ］（または［コンピューター］）を選びます。
  ② CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。
  ③ ［autoplay.exe］をダブルクリックします。

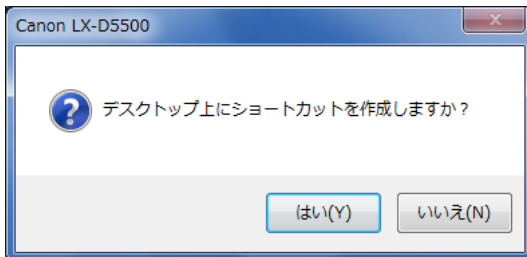
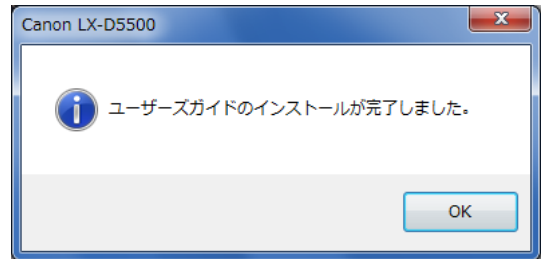
メモ

- ユーザーアカウント制御ダイアログボックスが表示されることがあります。表示されたときは［続行］または［はい］をクリックします。

2 ［ユーザーズガイドをインストールする］をクリックします。

3 ご使用になるプリンターを選択し、[OK]をクリックします。

4 [はい] をクリックします。

ユーザーズガイドのインストールが始まります。

5 デスクトップ上にショートカットアイコンを作る場合は、[はい] をクリックします。

6 [OK] をクリックします。

以上で、ユーザーズガイドのインストールは完了です。

ユーザーズガイドを読む

インストールしたユーザーズガイドは、デスクトップ上に作成されたショートカットアイコンをダブルクリックすると、ご覧いただけます。
また、ショートカットアイコンを作成しなかった場合は、［スタート］メニューから選択してください。

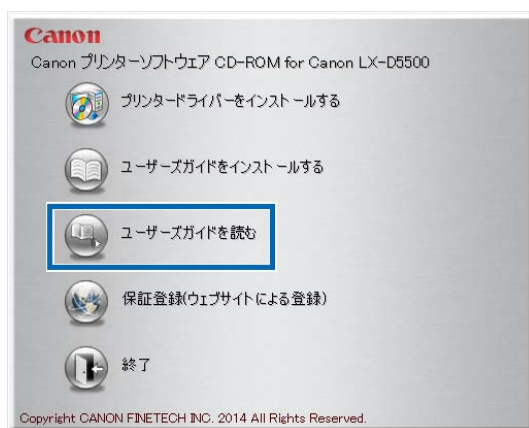
1 ［スタート］メニューの［すべてのプログラム］ー［Canon LX-D5500または Canon LX-P5500］または［LX-D5500または LX-P5500］から［ユーザーズガイドを読む］をクリックします。

2 ユーザーズガイドが起動します。

メモ

● ユーザーズガイドをご覧になるには、Adobe Reader をあらかじめインストールしておく必要があります。

● ユーザーズガイドをインストールしないでご覧になる場合

1 「プリンターソフトウェア CD-ROM」をセットして、［ユーザーズガイドを読む］をクリックします。

2 機種選択画面で［LX-D5500］または［LX-P5500］を確認したら、［OK］をクリックします。

3 ユーザーズガイドが起動します。

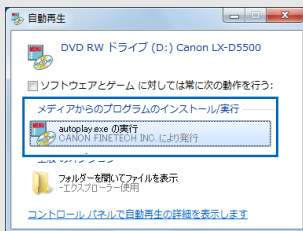
保証登録（ウェブサイトによる登録）のお願い

付属の「プリンターソフトウェア CD-ROM」を使って、ウェブサイト（canon.jp/biz-regists）で保証登録を行ってください。保証登録をしていただくと、以下のようなサービス（情報）をお受け取りになる事ができます。
・お買い上げ日から 1 年間の無償保証および「保証書」電子発行（ウェブサイト上での閲覧および印刷）
・登録機器の「機器情報」の確認、および保証期間の確認
・キヤノンサービスパック（キヤノン製品パッケージ型保守サービス。以下、CSP）ご購入のお客さまの「お客さま登録」および更新

また、すでにご使用中の機器情報を一覧で閲覧できるほか、登録機器の保証期間の有無をご確認いただくことができ、その他キヤノンからの最新情報をご提供致します。

重要

- 保証登録には、ご購入いただいた製品名や、ご購入年月日、シリアル番号が必要となります。シリアル番号は、プリンター本体背面に貼られている銘板に記載されています。
- ご使用のコンピューターがインターネットに接続されていない場合には、保証登録はできません。

1 「プリンターソフトウェア CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。

メモ

- 次のような画面が表示されたときは、［autoplay.exe の実行］をクリックします。

- CD-ROM ドライブの自動実行（オートラン）の設定によっては、インストールの開始画面が表示されません。この場合は、次の操作を行ってください。

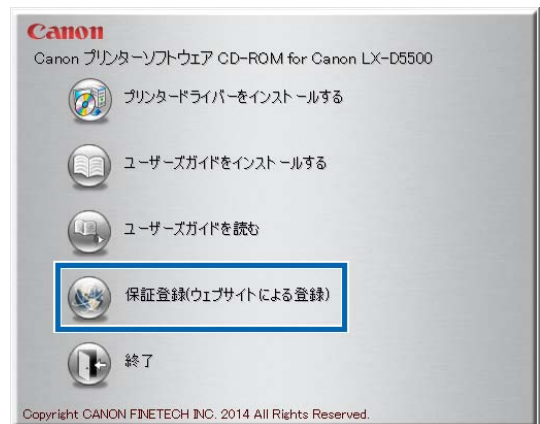
  ① ［スタート］メニューを開き、［マイコンピューター］（または［コンピューター］）を選びます。

  ② CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。

  ③ ［autoplay.exe］をダブルクリックします。

メモ

- ユーザーアカウント制御ダイアログボックスが表示されることがあります。表示されたときは［続行］または［はい］をクリックします。

2 保証登録（ウェブサイトによる登録）をクリックします。

ブラウザーが自動的に起動し、保証登録を行うためのホームページを表示します。

インストール後に作成されるフォルダーについて

ドライバーをインストールした後に、システムドライブ（C ドライブ）の「Program Files」の中に「Canon Finetech」というフォルダーが作成されます。
「Canon Finetech」フォルダーの中に［Canon LX-D5500］または［Canon LX-P5500］というフォルダーが作成されて、下記のフォルダーおよびソフトウェア、テキストが保管されています。

※サービス担当者のみが使用するソフトウェアとなりますので、お客様はお使いになることができません。

用紙をセットする

プリンタードライバーのインストールが完了したら、ロール紙をセットします。

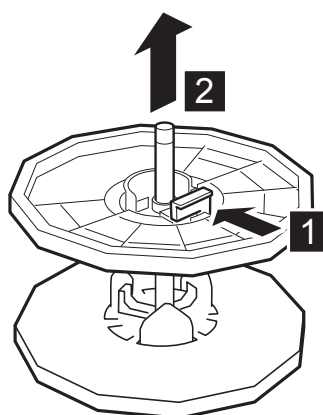
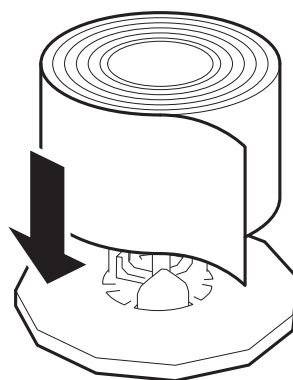
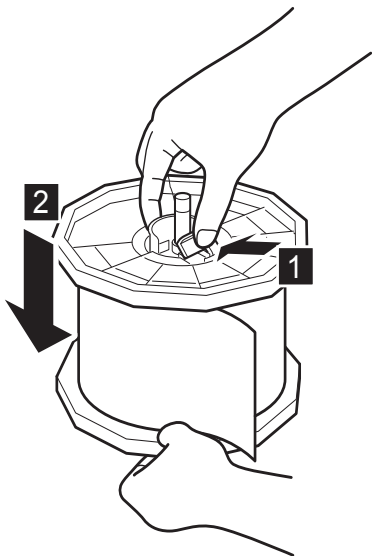
■ 用紙をセットする

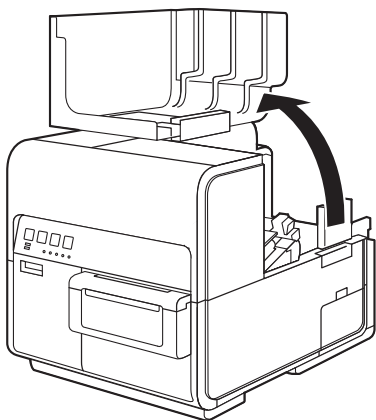
用紙セットのしかたを説明します。

メモ

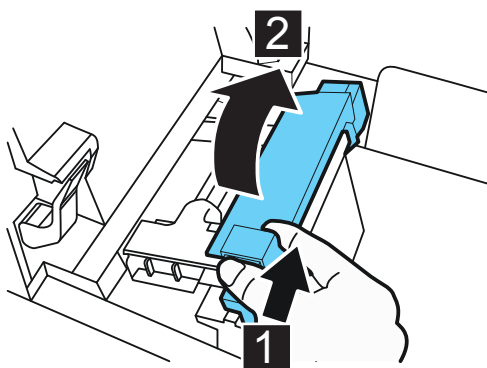
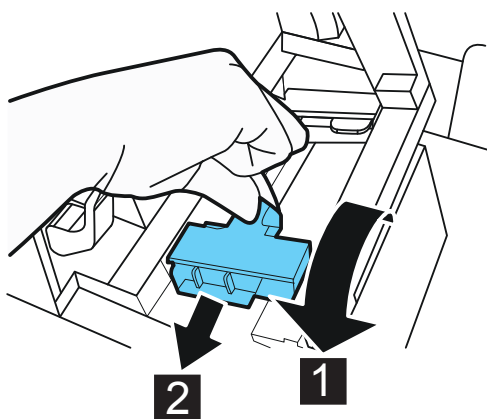
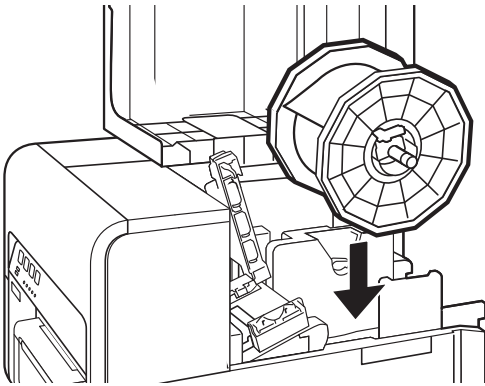
- 用紙はカラーラベルプリンター専用紙を使用することをお奨めします。
  カラーラベルプリンター専用紙以外の一般紙、インクジェット用紙を使用した場合、紙づまり、画像不良（定着不良、画像のにじみ、バーコード品質不良など）など、プリンターの性能を維持できなかったり、故障の原因となる場合があります。
- LX-P5500 または LX-D5500 で使用できる用紙の種類は次のとおりです。
  - マットコート紙
    通常の印刷用紙のように幅広い用途に使用できる無光沢の用紙です。
  - 光沢紙
    光沢性を有する用紙です。
  - 合成紙
    耐久性や耐水性に優れた用紙です。
  - 薄紙マットコート紙
    薄紙タイプのコート紙です。
  - 白ペット
    素材の伸び縮みが少なく破れにくいフィルムタイプのメディアです。
    ※ LX-P5500は「白ペット」は使用できません。
- 用紙についての詳細や用紙の入手方法については、ご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

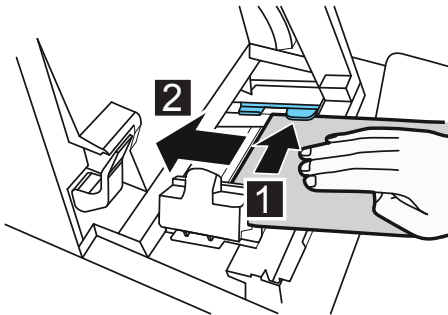
1 まず、用紙をロールホルダーにセットします。

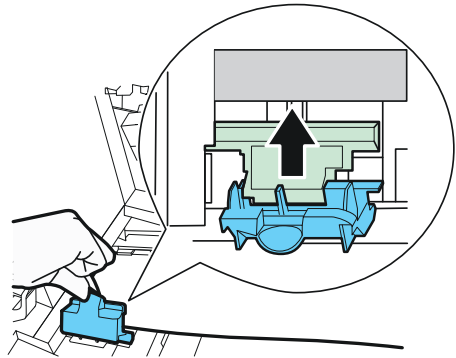
2 ロールホルダーからホルダーストッパーを取り外します。

3 ロール紙を図のような向きにして、ロールホルダーに隙間なく突き当たるまで、しっかりとセットします。

4 ホルダーストッパー解除レバーを押しながら、ホルダーストッパーを突き当たるまでしっかりと差し込みます。

ホルダーストッパー解除レバーから指を離してセット完了です。
次に、ロールホルダーをプリンターにセットします。

5 ロールカバーを開きます。

メモ

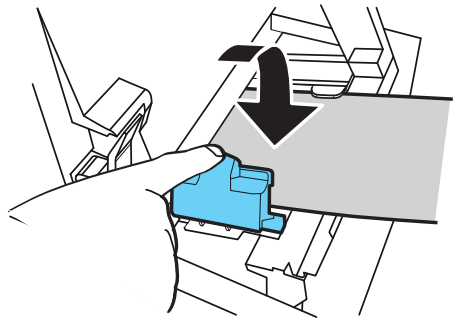
- 手順内の「搬送ガイド（右）」「搬送ガイド（左）」は、プリンター正面から見た位置を示しています。

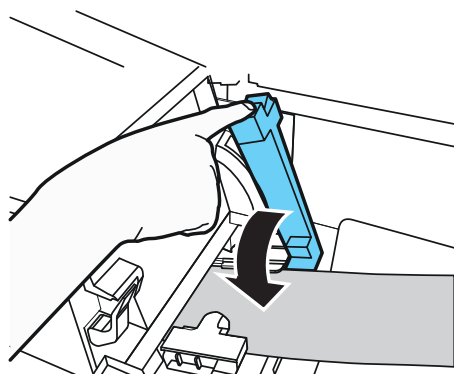
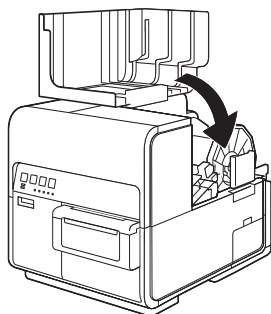
6 用紙ガイドのレバーを押して、ガイドを開きます。

7 搬送ガイド(右) を開いて、右側に止まる位置までスライドさせます。

8 ロールホルダーを本体にセットします。

9 **用紙をセットします。**

用紙を搬送ガイド（左）の下を通して、左側面のガイドに沿わせながら、給紙口の奥のローラーに突き当たるようにセットします。

奥のローラーに突き当たったら、自動的に用紙が少しだけ引き込まれます。

10 **搬送ガイド（右）を用紙の台紙部の幅に合わせて突き当てます。**

重要

- 紙づまりの原因となりますので、搬送ガイドを用紙端面に強く押しつけないでください。

11 **搬送ガイド（右）をゆっくり倒してロックします。**

12 カチッと音がするまで、用紙ガイドをゆっくり倒してロックします。

ロックされると、用紙の搬送が自動的に行われます。

13 ロールカバーを閉じます。

メモ

- 用紙に大きなたるみがあるとロールカバーと干渉しますので、大きくたるんでいたら用紙を巻いて適度にたるみを取ってください。
- ご使用になる場合、ロールカバーは閉じてください。

14 これで準備完了です。

重要

- 印刷する場合、ロールカバーは必ず閉じてください。
- 用紙はカラーラベルプリンター専用紙を使用することをお奨めします。専用紙以外の用紙を使用すると、にじみやかすれが生じたり、プリンター本体に悪影響を与え故障の原因となることがあります。
- プリンターを長期間ご使用にならない場合は、用紙の変色等を防ぐために用紙をプリンターから外してください。また、取り外した用紙は、付属のビニール袋または箱の中に入れ、高温、多湿および直射日光を避けて保管してください。
- 開封した用紙は、できる限り短期間で使い切ることをお奨めします。
- カラーラベルプリンター専用紙の印字可能領域外には、印刷しないでください。
- 実際にセットした用紙と、プリンタードライバーに設定されている用紙が、同じ用紙（サイズ）に設定されていることを確認してください。

メモ

- 用紙がうまくセットされていなかった場合やジャムが発生した場合は、印刷を開始した時点でコンピューター画面のステータスモニターに「用紙サイズ違い」や［用紙なし］［用紙ジャム］というメッセージが表示され、印刷が停止します。その場合は、用紙を正しくセットしなおしてください。エラーが解除され、印刷が開始されます。

付録

仕様

■ プリンター本体

機種名	LX-D5500（染料モデル）	LX-P5500（顔料モデル）
印刷方式	インクジェット記録方式	
印刷色	フルカラー	
解像度	1200dpi × 1200dpi	
印刷速度	自動速度 マニュアルモード： 200/160/120/100/90/80/70/60/50mm/ 秒	自動速度 マニュアルモード： 150/120/100/90/80/70/60/50mm/ 秒
	自動速度	
最大印字領域	幅 106.3mm ×長さ 497mm [*1]	
印刷余白 （用紙搬送方向に対して）	前後　1.5mm ／左右　2.7mm（セパレータ込み）[*2]［拡張時：2.5mm］	
プリントヘッド	各色 5,030 ノズル（有効ノズル数）	
用紙	カラーラベルプリンター専用紙 （マットコート紙、光沢紙、合成紙、薄紙マットコート紙、白 PET）	カラーラベルプリンター専用紙 （マットコート紙、光沢紙、合成紙、薄紙マットコート紙）
用紙サイズ	幅 25.4mm ～ 120mm、長さ 6mm ～ 500mm [*1]	
用紙厚さ	145µm ～ 255µm	
給紙容量	最大巻き外径 200mm 以内／紙管 76.2mm ± 1.0mm	
使用インク	染料系インク イエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（Bk）	顔料系インク イエロー（Y）、マゼンタ（M）、シアン（C）、ブラック（Bk）
インターフェイス	Hi-Speed USB、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T	
拡張インターフェイス	RS-232C × 2（外部機器接続用）	
稼動音	55 dB（A）以下	
設置環境温度	温度 15 ℃～ 30 ℃、湿度 10% ～ 80%（ただし、結露なきこと）	
電源	AC100-240V　50/60Hz	
消費電力	動作時：233 W（最大） スリープ時：8 W 以下 （オートカッター装着動作時：268 W）	動作時：250W（最大） スリープ時：9 W 以下 （オートカッター装着動作時：265W）
本体寸法	幅 386mm × 奥行き 570mm × 高さ 394mm	
	※オートカッター装着時　幅 386mm × 奥行き 763mm × 高さ 394mm	
本体質量	約 24kg（インクタンクを除く）	

[*1]：LX-D5500 航空貨物モデルの場合は、最大印字領域 397 mm、最大用紙長 400 mm となります。
[*2]：ラベル紙をご使用される場合は、ラベルの左右端から各 1.5mm 以上の余白が必要です。

■ オートカッター（オプション）

項目		仕様
形式		ロータリーカッター
設置方式		プリンター排紙口にビスで固定
切断速度		プリンター速度に準ずる
用紙条件	種類	カラーラベルプリンター専用紙（マットコート紙、光沢紙、合成紙、薄紙マットコート紙、白 PET）
	カットサイズ	幅：25.4mm ～ 120mm
		長さ：38.1mm ～ 500mm [*1]
	切断可能厚さ	45µm ～ 255µm
外形寸法		幅 221.3mm ×奥行き 193mm ×高さ 230mm
重量		約 4.0kg
使用環境		温度：15℃～ 30℃　湿度：10%～ 80%（ただし、結露なきこと）

[*1]：LX-D5500 航空貨物モデルの場合は、最大カット長 400 mm となります。